

一步ずつ前へ
復興への取り組み

台風14号による被害の状況



9月17日から9月19日にかけて台風14号が宮崎県を縦断し、県内に大きな爪痕を残しました。本町でも家屋の床上、床下浸水をはじめ、農道の崩壊や田畑の冠水、ハウスの水没、水稻倒伏などの甚大な被害をもたらしました。

台風14号による新富町の被害状況 (10月3日午後5時現在)	床上浸水家屋	7軒
	床下浸水家屋	14軒
	住家の一部破損	38軒
	停電	9月20日(火)午後1時時点で1,810戸(町全体の22%)
	避難者数	348人

日頃から災害に対する心構えや備えの確認を!

自分自身や家族を守るため、再度、非常用具等や避難場所の確認をしましょう。



■9月21日 柳瀬地区 ハウス団地

テゲバジャーロ宮崎の選手や新田原基地隊員の方が柳瀬地区において被災したハウスや農作物の後片付けにボランティアで参加しました。(上)

■9月21日 瀬口地区

新田原基地隊員、新富町社会福祉協議会職員、新富町役場職員などが被災された地域において、浸水世帯の家財の運び出しや泥の撤去作業、道路の清掃作業などを行いました。(下)

被災された皆さま方には、心よりお見舞い申し上げます。
町といたしましては、町民の安全、安心の確保と、復旧、復興のため
国、県と連携して鋭意に取り組んでまいります。